

◆ 『安全・安心で魅力あるまちづくり』 ◆

幸田町

町政レポート

たきよう

つよし
毅

2020年4月 No.5

発行：たきよう 毅

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

3月定例会報告

会期＝令和2年3月2日～26日

令和2年3月定例会は、会期 25日間で開催されました。人事案件 2件、単行議案 9件、補正予算関係 6件、当初予算関係 9件の計 26件に加え、最終日に追加上程された1議案の合計 27議案を原案通り可決承認しました。

3月定例会は、新年度の当初予算案を審議する重要な議会です。住民目線、納税者の立場で税金の使われ方や事業のあり方を質してまいりました。私は一般質問に登壇し、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。



幸田町議会議員 田境 毅

令和2年度
当初予算案の概要

未来に繋がる新たな施策推進！

過去最大を更新！

36年連続 不交付団体

「多世代が豊かに暮らせるまちへ」

※不交付団体＝「国からの仕送り(交付金)を受けない自治体」



区分	予算額	対前年度比
一般会計	176億6,000万円	107.3%
特別会計	66億429.7万円	102.6%
企業会計	23億942.5万円	100.9%
総額	265億7,372万円	105.5%

※【一般会計】
福祉や教育、防災・防犯など町行政運営の基本的な経費を計上した会計

※【特別会計・企業会計】
国民健康保険・介護保険、水道・下水道など特定の事業を行う独立した会計



全体

令和2年度 一般会計予算→ 176億6,000万円 (前年度比 7.3%増)

前年度の 164億6,000万円を超え、3年連続 過去最大の予算

歳入…歳入の柱となる町税→ 86億2,870万円 (前年度比 2.1%増)

町民税→ 個人…納税者増加等→ 2.5%増、法人…法人税割の税率変更 減収→ 15.1%減

固定資産税→ 家屋、償却資産の増加で 4.3%増、ふるさと納税は好調 30億円見込み

他、貯金にあたる財政調整基金などから 9.8億円を取り崩し、歳出増加を補う

歳出…新規事業は 80事業→ 13.2億円

「ふるさと納税」の返礼品代金や事務委託費に 15億円を見込むなど総務費は 39.1%の増
生徒増の中央小学校増築工事 5.2億円など計上

＝ 主な新規事業 ＝ 80事業 13億円

- 中央小校舎増築 5億2,789万円
- サポートセンター改装等 7,445万円
- 幸田中央公園整備 4,700万円
- 保育園内環境整備 1,465万円
- 岡崎医療センター交通整備 1,300万円
- デマンド型交通事業 1,160万円 など

高齢者安全運転支援装置設置補助

高齢運転者の事故防止緊急対策として費用の一部を補助するもの

【施行日】
令和2年4月1日

※幸田独自



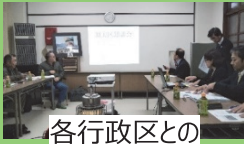
安全運転支援装置



ドライブレコーダー

たきょう毅 主な活動

※1月～3月



各行政区との町長懇談会



消防出初式



こうた凧揚げまつり



成人式



三河中地協 街頭活動
岡崎駅 / 東岡崎駅

子どもが楽しめる施設充実を提案しました

私の想い 安心して子育てでき仕事と両立するには、子どもの居場所確保や環境充実など施設設置の在り方や運営が、住民ニーズに応えられなければ実現できない。

一般質問 取り組み方針および住民ニーズ、他市町の事例、進捗および課題、図書館満席対策にもつなげる屋内施設の充実を図る考え、今後の計画はどのようか。



現状 子育てと仕事を両立できる環境などの充実を望む声を聴く。

回答 児童館を全小学校区へ設置する。
→健全な遊び、安全な居場所の提供、発達支援、地域福祉拠点機能を持たせ、多世代が交流できる豊坂ほっと館を基本として調査・研究、より一層の整備と運営に努める。



多世代交流館

先進事例の調査研究とともに地元地区と進める旨、回答を頂きました

町民が利用しやすい体育施設の充実を提案しました

私の想い 幸田町は人口増加見込であり、健康意識の高まり、スポーツへの積極的な関わり等、ニーズの変化に対応できておらず、多様化への対応は喫緊の課題である。

一般質問

- ・スポーツ振興方針
- ・施設の整備状況と課題
- ・町外利用者の要因分析と対策
- ・グラウンドなどの専用化の考え
- ・利用時間の区切り見直しを提案
- ・町長のスポーツ振興への考えを問う。



現状 公共の体育施設を予約しにくい状況が慢性化、住民は気軽に使用できない。

回答 体育施設充実、各種スポーツレク開催、地区スポーツ大会開催の奨励、学校開放事業を推進している。

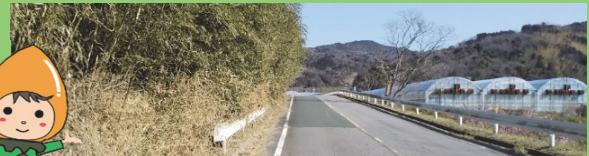
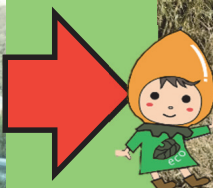
- ・体育館登録飽和…利用しやすさが集客要因
- ・専用化…競争率上昇懸念のため専用化しない
- ・町長考え…菱池遊水地の利活用計画の中で、述べていきたい

利用時間の区切りは現状維持、遊水地利活用計画への反映が重要

たきょう毅 暮らしの相談

※対策いたしました♪

県道である通勤路に道下草が張り出し、車両が避けて通行するため接触事故の危険が懸念される。



県と連携し刈り取り♪

たきょう毅のホームページは右記QRコードからアクセスお願いいたします。
地域の困りごと、町政に対するご意見・ご要望などございましたらお気軽に「たきょう毅暮らしの相談」をご活用ください♪

たきょう毅

検索



<https://takyo-giin-dnwu.com/>

